

公 表 日

令和 2年 3月 24日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度 白川下流地区堰改築詳細設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 鈴木 学 熊本市東区西原1丁目12番1号
契約年月日	令和 2年 3月 24日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契約金額	49,940,000円(税込み)
予定価格	49,995,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	白川
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年 3月 25日
履行期間(至)	令和 3年 3月 15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度 白川下流地区堰改築詳細設計検討業務
2. 履行場所 白川
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電話：(092) 432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、白川下流に存する固定堰群のうち三本松堰に関して、固定堰から可動堰への改築に向けた詳細設計を行い、今後の河川整備の基礎資料の作成を行う業務である。

2) 業務の内容

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 堰群詳細設計 | ・・・1式 |
| 2. 関係機関協議資料作成 | ・・・1式 |
| 3. 堰操作管理規定（案）の検討 | ・・・1式 |
| 4. 景観カルテの作成 | ・・・1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を31者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する3者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が3者から提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」のうち「その他」における業務成果品の品質確保・向上に向けた手法や工夫等が記載されていること、及び特定テーマの「白川の特性及び現状・課題を踏まえた堰改築設計にあたっての留意点」に対する技術提案について本業務を遂行するにあたっての与条件との整合性、着眼点、問題点、解決方法等及び提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける類似実績などが明示され、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

熊本河川国道事務所 調査第一課長